

ふるさと登別の 応援団として

新年明けましておめでとうござい
ます。東京の地より新年のごあ
いさつをさせていただくとともに
『東京登別げんきかい』の活動に
ついて、ご報告申し上げます。

『東京登別げんきかい』は、平
成元年にスタートして、今年で17
年目を迎えます。この間に年2回
情報交換会と総会・交流会を毎年
開催しています。会員は東京を中
心とした関東地区に41人が登録さ
れており、登別出身者や登別にゆ
かりのある人たちの交流の場とな
っています。

最近、東京再発見と銘打って、
上野や柴又など、東京在住の私た
ちも知らない東京の様子をメンバ
ーで探索し、交流する活動も行っ
ています。

昨年の総会では、活動を見直し、
次世代へのバトンタッチの道筋を
どのようにつけるか、との論議が
されました。

ふるさと会は、『東京登別げん
きかい』にかぎらず、室蘭会、苫
小牧会など、多数の会が運営され
ていますが、参加メンバーの高齡
化と、後援自治体の財政悪化によ
り、曲がり角にきています。

私たち『東京登別げんきかい』
としては、現時点での社会経済環
境をふまえ、応援団として、ふる
さと登別にないがでできるか検討し
たいと考えています。

一つ目は、総会で出ている会員
の仕事に関連する産業の分野での
情報提供の機会、いわゆる異業種
交流をもとに、ふるさとに発信す
る活動。

二つ目は、進学・就職のために
上京する次世代に対する首都圏の

さまざまな話や相談・激励の活動。
三つ目は、首都圏の大学生の就
職に対業界の情報提供をふるさと
の親に代わって相談に乗れないか
などの具体的提案がありました。

私も99年に北海道から始めて東
京に転勤になり、どのように生活
するか、多少不安になった事を思
い出します。その時、『東京登別
げんきかい』があることを聞き、
情報交換会に参加しました。中学
校時代の仲間が、この東京で元氣
に生活していることを知り、大変
感激したことを思い出します。

まだ参加していない人や会を呼
ばない人、若い人たちに参加を呼
びかけ、私のような感激と、明日
への勇氣をもってもらいたいと思
っています。登別市の皆さんの情
報提供をお待ちしています。

(東京都／内藤隆さん・東京登別
げんきかい広報幹事)



中学生海外派遣 研修に参加して

富岸町／空閑陽子さん
(緑葉中学校2年)

昨年の夏、私は中学生の海外派遣
研修という貴重な機会をいただきました。

出発する前は言葉などの不安もあり
ましたが、現地では全くそういう
ことを感じず、ホストファミリーも
親切で、とても楽しい日々を過ごし
ました。

また、デンマークのリングという
街で、たくさんの友人ができました。
今でも、その友人とはメールを交換
したり、誕生日にはプレゼントを送
ったりと、交流が続いています。お
そらく、これからもずっとこの交流
は続いていくだろうと思います。

私たちが住んでいる登別市は、日
本の中でも有数の観光都市です。登
別温泉に行ったときも、日本語以外
の言葉が聞こえてきてびっくりした
こともあります。

登別市役所には、国際交流室とい
う部署があるので、色々な国の人た
ちと交流する機会が増えればいいな
と思います。

最後に、今年の私の抱負としては、
このような素晴らしい経験を生かし、
積極的に何事にも取り組んでいき
たいと思います。そして機会があれば、
外国にも行ってみたいと思います。

4

月



▲春の登別クリーン作戦（4月18日）



▲いぶり中央漁業協同組合発足（4月1日）

2004年を振り返って④